

在庫スイートクラウド

マルチデバイスオプション紹介資料

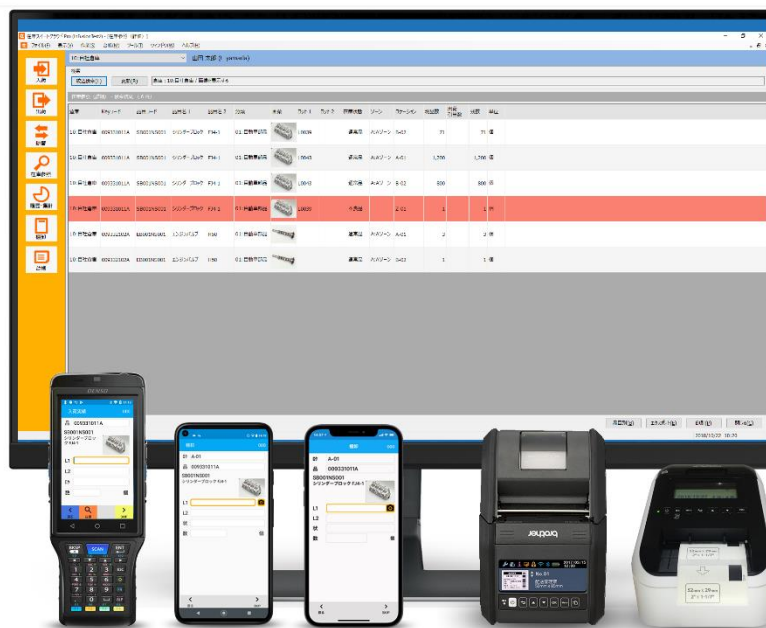


2024年07月
株式会社 インフュージョン

マルチデバイスオプションとは

マルチデバイスオプションは、在庫スイートクラウドで、無線ハンディターミナルやスマートフォンを利用する為のオプションです。

Androidデバイス（ハンディターミナル・スマートフォン）、iOSデバイスいずれも利用できます。



現場のシステム化を推進します

その場で入力できます



- 事務所での打ち込み不要
- バーコード読み取り、品名のキー入力や音声入力

その場で確認できます



- 在庫状況
- 各アイテムの保管位置、入庫ロケーション
- ピッキング指示
- 商品画像

その場で発行できます



- モバイルプリンターからバーコードラベルを発行

その場で注意されます



- 誤出荷エラー
- 注意メッセージ
- 在庫マイナス警告
- 棚卸ダブルカウント

主な機能と画面：メニュー・在庫参照

<メニュー画面>



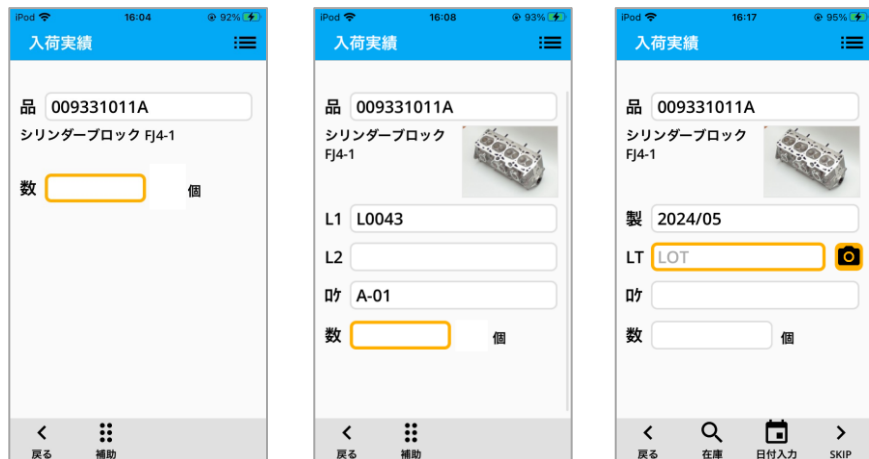
<在庫参照>



在庫一覧のほか、特定品目の詳細情報（ロット・ロケーション・在庫状態別）も確認できます。
入出庫や移動における、画面タップによる転記入力も可能です。

主な機能と画面：項目と実績入力

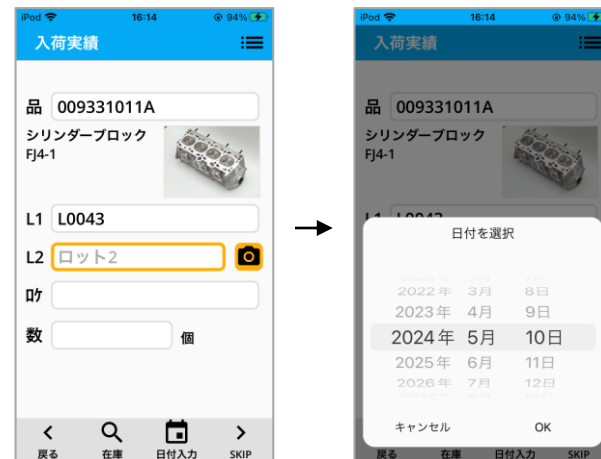
＜現場に合わせた表示項目＞



- 画像なし
- ロット項目なし
- ロケ-ション項目なし
- 画像あり
- ロット項目あり
- ロケ-ション項目あり
- ロット1→製造日 (L1→製)
- ロット2→LOT (L2→LT)

簡単な設定変更で、各現場に最適な画面となります。

＜日付入力補助＞



日付形式に指定すれば、ドラムロールで入力できます。

主な機能と画面：警告・注意メッセージ画面

<在庫マイナス警告>

出荷実績

品 009331011A
シリンダーブロック FJ4-1

数 200 個

在庫マイナス!

戻る 続行

マイナス在庫となる処理を行うと、マイナス警告が表示されます。* 入力ミスや在庫ズレの発見に役立ちます。

*指示のない作業の場合

<棚卸とダブルカウント警告>

棚卸 001

品 009331011A
シリンダーブロック FJ4-1

L1 L0043
L2

状 通常品

論理数 1,200
HT実棚 1,200

数 20 個

戻る 上書 加算

バーコード読み取りによる実地棚卸を行います。同じ内容を複数回入力した場合は警告が発生。上書、加算のいずれかを選びます。

<注意メッセージ>

入荷実績

品 009331011A
シリンダーブロック FJ4-1

LOTは右下に記載
段ボール2段まで

L1 ロット1

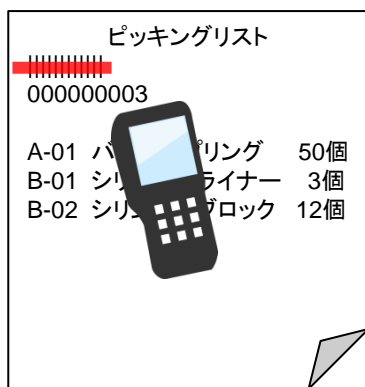
L2

数 個

戻る 在庫 日付入力 SKIP

アイテムごとの取り扱いポイントを画面に表示できます。確認しながら作業を行えるため取扱ミスを防止します。

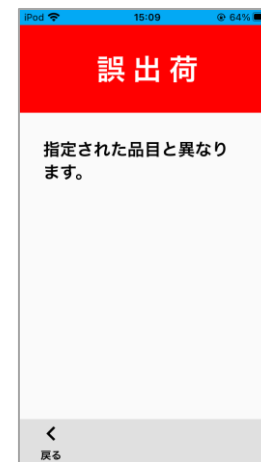
主な機能と画面：出荷検品（Proのみ）



<ピッキング検品>



<検品エラー>



在庫スイートクラウドから発行するピッキングリストを読み取ることで、出荷検品（ピッキング検品）を行います。

ピッキングリストは発行せず、上位システムが発行する納品書の番号を入力し、画面上にのみピッキング指示を出す「**ペーパーレスピッキング**」にも対応します。

出荷検品（本引当）では、画面にピッキング指示（取り出し指示）が表示されます。

指示に従い作業することで効率的な導線となります。指示と違う作業にはエラーを通知し、ミスを防ぎます。

主な機能と画面：品名による入力

<品名による検索からの品目入力の流れ>



バーコードがない場合、品名の一部を入力し、候補の一覧より選択し入力します。(AND検索可能)

主な機能と画面：音声入力

<音声入力による品名検索からの品目入力の流れ>



→
AND
検索



ファミレスのオーダーエントリーシステムのように、検索結果から該当商品を画面でタッチすれば入力完了

- 外出先での在庫確認
 - バーコードラベルの発行
 - 実地棚卸（バーコードのないアイテム）
- など、バーコードのない場面での代替手段として、
ご活用いただけます！

※音声入力はAndroid・iOSの標準機能を利用

その他の便利な機能①

- 卓上ラベルプリンター、モバイルプリンターでラベル発行**ができます。
 その場で発行され、効率的な貼付作業を実現します。
 ※対応プリンター（ブラザー製）については、お問い合わせください。
- ロット項目の用途を「入荷日」に設置すれば、
 入荷時に**システム日付を自動入力**。
 入荷日による先入れ先出しを支援します。



入荷日付きQRコード現品票
 もカンタンに発行できます。

その他の便利な機能②

- 予め推奨ロケーションを設定すれば、**ロケーションを自動入力**できます。
JANなどの品目バーコードを入力すれば、その場で入庫棚を確認できます。
- **混在利用が可能**です。
通常はハンディターミナルを利用しつつ、実地棚卸ではスマートフォンを追加といった運用も可能です。



ハンディターミナル、スマートフォンの操作は「機能説明の動画集」でご確認いただけます。

<https://infusion.co.jp/column/moviecollection/>

対応機種

ハンディターミナル
(読取モジュールあり)

Androidハンディターミナル

- Android9 以上
- ※詳しい動作条件はP18「マルチデバイスオプション 動作環境」をご確認ください。
- ※全ての端末での動作を保証するものではありません。



[「在庫スイートクラウド」アプリ配信中](#)



※ロングレンジや冷凍対応など、特殊用途向けも利用可能

コンシューマー用デバイス
(読取モジュールなし)

Androidデバイス

- Android9 以上
- ※全ての端末での動作を保証するものではありません。



[「在庫スイートクラウド」アプリ配信中](#)



iOSデバイス

- iOS 15.0以上
- iPhone/iPod touch/iPadに対応。



[「在庫スイートクラウド」アプリ配信中](#)

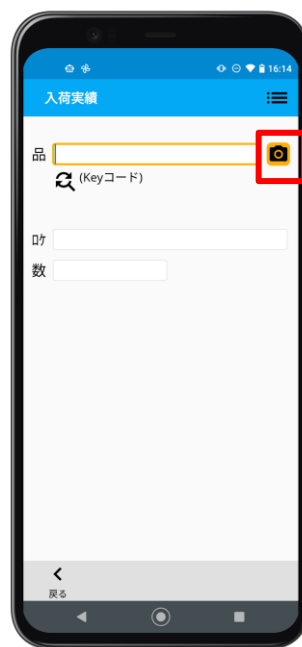


モデル毎の最適化（1）

バーコードカメラ読取アイコン

専用の読取モジュールがあれば、カメラでのバーコード読取は不要のため、アイコンの有無が設定可能。

読取モジュールを持つモデルでは、「スキャン」ボタンを押すと赤い読み取り光が照射され、バーコードを読み取ります。



アイコンをタップすることで、バーコードをカメラで読み取ります。



モデル毎の最適化（2）

数量入力時のソフトキーボード

テンキーがあれば数量はテンキーで入力。
ソフトキーボードの自動起動を設定可能。



ソフト
キーボード

フッターボタンの配色

フッターボタンはファンクションキーに対応。モデル毎
にファンクションキーに色を合わせることが可能。



フッターボタン

ファンクションキー
(F1~F4)

ハンディターミナルとスマートフォンの違い

一般的な違いを紹介します。

ハンディターミナル

バーコード読み取り



- 専用読取モジュールを搭載
- 読取ガイド光により、密集したバーコードも問題なし

堅牢性・安定性



- 対落下や耐環境性能を重視
- システムのアップデートを制御でき、アプリの安定稼働を実現

価格



- コンシューマー用デバイスと比較して初期費用は高くなる

多い導入先

- 物流センターのメイン機

コンシューマー用デバイス



- 専用読取モジュールは非搭載
- カメラ性能UPに伴い読み取りは向上
- GS1-Databarには未対応



- ハンディターミナルほどの堅牢性がないものもある
- システムのアップデートをユーザーが制御できないことが多く、トラブルを引き起こすリスクあり



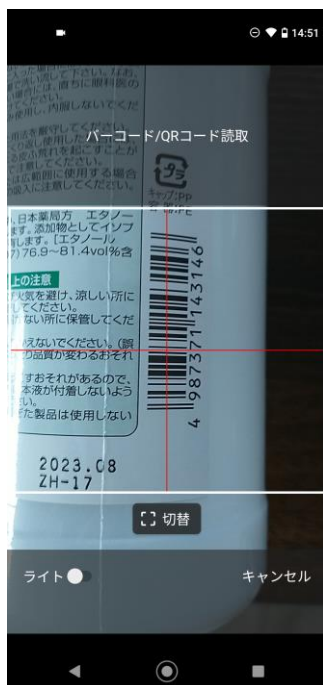
- ハンディターミナルと比較して初期費用は抑えられる

- 物流センターのサブ機
- 外出先や委託先での活用

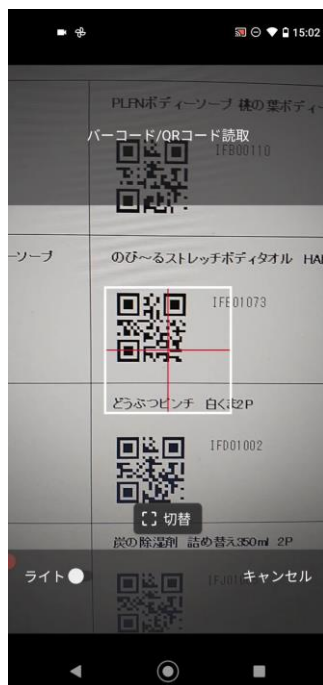
スマートフォンのカメラ読み取り

読み取り範囲を4パターンで切り替えが可能です。
読み取るバーコード・QRコードに適した範囲に切り替えられます。
なお、前回の読み取り範囲はデバイス・項目ごとに記憶されます。

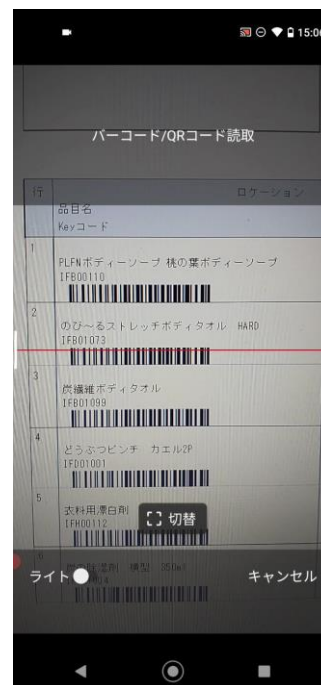
正方形（大）



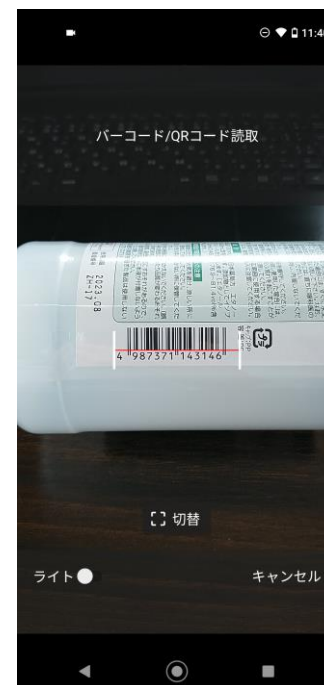
正方形（小）



横長（大）



横長（小）



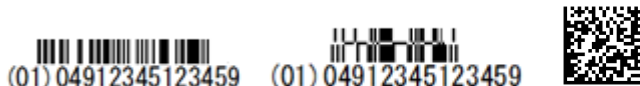
スマートフォンの課題と対策

特殊なバーコード種

GS1データバーやDataMatrix、NW7(iOSのみ)といったバーコード種はスマートフォンでのカメラ読み取りには対応していません。

対策としては、

- ・Bluetoothスキャナーを用いる
 - ・ハンディターミナルを利用する
- などがあります。



暗所でのバーコード読み取り

周囲が暗いとカメラのピントが合わず、バーコードを読み取らないことがあります。そんな時は、カメラのライトをONにすることで読み取ります。

注意

一部のタブレットなど、カメラにライトが付いていないデバイスもあります。利用の際はご確認下さい。

堅牢性・安定性

ハンディターミナルを上回る堅牢性のもの*1や、OSのバージョン固定で長期保証のもの*2もあります。



*1 京セラ製「TORQUE® 5G」

*2 アイメックス株式会社製「AIM459」

いずれもSIMなしでの購入可能

Bluetoothスキャナーの長所・短所

スマートフォンでは、Bluetoothバーコードスキャナーと連携*することもできますが、長所・短所があります。

特徴を理解し、利用を判断してください。

*プロフィールはHID（外付けキーボード扱い）

長所

- バーコードが密集した際、読みやすい。
バーコードタイプでは、対象のバーコードに読取ガイド光が照射。
2次元コードタイプでも、カメラよりは読取距離が近いいため、読取対象のバーコードやQRコードが分かりやすい。
- 特殊なバーコード種にも対応

短所

- 手持ちタイプは両手がふさがる。
- リングタイプは作業の邪魔になるという意見もある。
- スマートフォンとのペアリングが必要。
- iOSではBluetoothスキャナーとソフトウェアキーボードを切り替える必要がある。（どちらかしか使えない）
- 購入費用が発生。

<手持ちタイプ>



<リングタイプ>



マルチデバイスオプション 動作環境

モバイル機器	Android (ハンディターミナル・スマートフォン)	<ul style="list-style-type: none"> ・Android9 以上 ・メモリ 4GB 以上を推奨 ・インターネット接続 ・Bluetooth 接続 ・カメラ付き ・64bit 版アプリが動作すること ・バーコードのキー出力 & 終端 Enter (ハンディターミナルのみ) <p>※全ての端末での動作を保証するものではありません。 ※Google Playでのインストールを推奨。*1</p>
	iOS (スマートフォン)	<ul style="list-style-type: none"> ・iOS 15.0 以上 ・iPhone/iPod touch/iPad に対応。
ネットワーク	<p>常時接続可能なインターネット回線 回線速度：最低 3Mbps 以上 (10Mbps 以上を推奨) HTTPS(ポート443)による、インターネット経由での弊社クラウドアプリケーションサーバーへのアクセスが可能なこと</p>	

*1. Google Play を経由しないインストールも可能ですが、アプリのバージョンアップは手動で行う必要があります。

在庫スイートクラウドを体験するには

Web診断テストから体験版を申し込んでいない方

Webでは、「診断テスト」より体験版を受け付けています。
体験版は30日間無料でお試し頂けます。

<診断テストはこちら>

<https://infusion.co.jp/zsc/>



<診断結果>

体験版をご検証された方

御社の状況・現場に合わせたデモをリモートで実施いたします。
実際の在庫管理方法をハンディ・スマートフォンの動きを見ながら確認いただけます。
御社の事情に即した**改善提案**と、納得いくまで**デモ&打合せ**をさせていただきます。

リモートデモのお申込みはこちら

E-mail : trial@infusion.co.jp

Tel : 050-1781-0575

デモ担当まで

